

単元名 複合語

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。
 (3) 複合語の構成や変化について関心をもち、それらを理解しようとする。

標準的な展開例

05010305_001

【教材名】複合語 (P. 199～P. 201)

【準備等】国語辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 複合語の意味や、組み合わせの種類を知る。 ★複合語について知ろう。 ○「飛び上がる」を例に、複合語の意味を知る。</p> <p>○「飛び一」の言葉集めをし、集めた複合語の意味を考えて、短文を作る。</p> <p>○複合語の組み合わせの種類をノートに整理する。 ・和語と和語 ・漢語と漢語 ・外来語と外来語 ・和語と漢語 ・和語と外来語 ・漢語と外来語</p> <p>○設問②に取り組む。</p> <p>2 複合語の特徴を知り、発音や音の高低が変わるもの確かめる。 ○教科書(P. 200～201)を読み、複合語の特徴を知る。 ・長い複合語 ・略語になることがある。 ・発音が変わることがある。 ・音の高さが変わることがある。</p> <p>○③・④の設問に取り組む。 ○国語辞典での複合語の引き方について知る。</p>	<p>・日常生活で使っている複合語を改めて意識させる。</p> <p>・短文を作ることで、複合語の意味を知るとともに、使い方に慣れさせる。</p> <p>【評】短文を作る活動を通して、語彙を豊かにする「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書(P. 199)下段と教科書(P. 200)上段を読み、まとめさせる。</p> <p>【評】複合語を探す活動を通して、語句の構成について認識を深めようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・「小5」「デジカメ」など、日常生活でよく目にする複合語を出し合うことで、楽しく活動できるようにする。</p> <p>・実際に声に出して読ませて、音の変化を確かめさせる。</p> <p>・長い複合語を国語辞典で調べ、そのままでは載っていないことを、「いかそう」を使って押さえる。</p>

【 備 考 】